



- 本協議会は、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市を対象として、水災害を想定した安全なまちづくりについて意見交換を行い、社会全体で洪水氾濫に備える「水防災意識社会」を再構築するため、野洲川および甲賀・湖南圏域における洪水氾濫や土砂等による被害を軽減するためのハード・ソフト対策を総合的かつ一体的に推進することを目的としています。
- 野洲川流域の市長が出席のもと、協議会における取組方針及び取組内容について意見交換を行いました。

- 日 時：令和元年5月7日（火）14:00～16:00
- 場 所：栗東市危機管理センター
- 出席者：近江八幡市長代理、草津市長、守山市長、栗東市長、甲賀市長、野洲市長、湖南市長、気象庁彦根地方気象台長、滋賀県知事代理（滋賀県流域政策局長、滋賀県砂防課長）、滋賀県南部土木事務所技監、滋賀県甲賀土木事務所長、国土交通省琵琶湖河川事務所長



【議事内容】

- ・ 規約の改定について
- ・ H30年度取組内容について
- ・ H31年度取組内容について
- ・ 野洲川放水路通水40周年記念事業について
- ・ 意見交換



近江八幡市長  
(代理)

草津市長

守山市長

栗東市長

湖南市長

野洲市長

甲賀市長

【委員からの意見要望】

取組方針は緊急避難行動の改定やハード面など地域の課題を踏まえ見直しを進めて欲しい。危機管理水位計を計画通り設置してもらったことは洪水時の避難に役立つためありがたい。災害時に被害を最小限にするため顔の見える関係で連携強化を進めていきたい。



甲賀土木事務所長

南部土木事務所  
技監

滋賀県知事（代理）

彦根地方気象台長

琵琶湖河川  
事務所長

大規模水害が起こりうること、また、琵琶湖水位の影響を受け浸水が長期に及ぶことを念頭に、「自ら行動し、地域の防災力を高め」、「社会経済被害を最小化」するための取り組みを実施し、水害に強い地域を目指します。

